

川口市は 無料でのPCR検査を実施しています

日本共産党川口市議団は、新型コロナ感染症拡大防止のために、無症状感染者を発見・保護するためのPCR検査の拡充が大切と繰り返して主張してきました。

新型コロナ感染症拡大を受けて、無料でのPCR検査を川口市も実施することになりました。5月13・14・15日には第1回の検査が実施されます。

対象となるのは、すべての市民の方、市内飲食店の従事者(市外に在住されている方も含みます)、市内在住の外国人の方で検査当日に無症状の方です。

ご希望の方は早めにお申し込み下さい。

予約から検査まで

【予約をする】

検査案内が郵送されて来ます

【当日】

検査案内通知を持参

当日発熱・席などの症状がある方は検査は受けられません

唾液を採取します

【検査結果が通知されます】

陰性は郵送(7日後程度)、陽性は医療機関から直接連絡有

コールセンター(土日祝を除く平日8:30~17:15) ☎048-252-0266

場所 川口総合文化センター・リリア展示ホール

実施日	時間	予約
6月13日(日)、14日(月)、15日(火)	10時~19時	5月21日(金)~6月9日(水)



2021年度

かわぐち こまりごと相談会 が開催されました

5月9日(日)12:00~14:00、川口駅前キュ・ポラ広場で2021年度「かわぐちこまりごと相談会」(主催/かわぐちこまりごと相談会実行委員会、後援/川口市、川口市社会福祉協議会、協賛/青木信用金庫、川口信用金庫、JAさいたま)が開催されました。当日は9:30~会場設営が行われ、相談会には弁護士、医師、看護師、心理カウンセラー、教職員組合始め、各団体職員(川口市社会福祉協議会からも職員が参加)やボランティアの方々など120名の参加によって、様々な「こまりごと」に相談対応(日本共産党川口市議団も参加)しました。

また、今回は新しい取り組みとして「フードパントリー(食材配布)」や「女性コーナー」を設け衛生用品の無料配布を行いました。相談には、外国籍の方も含め73の方が訪れ、各コーナーで生活する上での悩みや、コロナ禍での生業の問題、家族の問題などの問題解決に取組みました。

一昨年以来、消費税増税や新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、パートのシフト変更によって収入が激減したり、雇止めにあうなど、非正規社員の方々が生活困窮に喘いでいることや、度重なる緊急事態宣言やまん延防止措置で大打撃を受けている事業主の方々など、日々の暮らしに不安を感じている方は多いと思います。市内ではフードパントリーや子ども食堂などボランティアによる様々な試みが実施されていますが、「安心して働ける・安心してらせる・差別のない社会」実現のために日本共産党川口市議団の力を尽くしていきたいと改めて感じた一日となりました。

新川口

2021年5月16日 No.1607

日本共産党川口市議会議員団

川口市前川 2-28-10

TEL.267-8411 FAX.261-3528

第92回 川口地区メーデーは駅頭から

★ コロナ禍でも安心して働き暮らせる社会へ、
★ みんなで変えよう！
★ 働くものの団結で生活と権利を守り、
★ 平和と民主主義、中立の日本を！

5月1日はメーデーです。労働者を中心とした全世界の勤労市民が、集会やデモ行進などのデモストレーションによって、団結の力と国際連帯の意志を示す統一行動が取り組まれます。今年は埼玉県内では「まん延防止等重点措置」の適用が川口市を含む15市町となり、各地で感染対策を徹底しながら集会や行動が取り組まれました。

川口地区労働組合協議会は今年の集会を取りやめ、川口駅での宣伝行動を行いました。日本共産党市議団も参加し「最低賃金時給1500円へ 今すぐどこでも1000円実現」を訴えました。

駅頭には市内の労働組合や市民団体のみなさんにより、「すべての介護労働者に定期的なPCR検査を」「介護の一人夜勤をなくせ」「安心できる年金制度を」「75歳以上の窓口負担2倍化 NO!」「学会会議任命拒否は私たちの問題です」「水道料金の値上げ中止を」などのプラカードが持ち寄られ、道行く人たちにメーデーで怒りの声を上げましようと呼びかけられました。

労働者、市民にコロナ禍の犠牲が押し付けられ、女性労働者、非正規労働者は生存権さえ脅かされています。誰ひとり取り残さない社会の実現が求められています。

日本共産党市議団はみなさんと一緒に、ケアに手厚い社会と人間らしく働けるルールをつくるためにがんばります。



知っ得情報

ひとり親世帯への特別給付金について

問 新型コロナウイルス感染症が収まらず、仕事にも影響が出て収入が減っています。1人親で子どもと生活していますが、食費や新年度の出費など生活費の支出が大変です。

答 感染症の影響が長期化する中で、国が低所得の子育て世帯への生活支援特別給付を支給することが決まりました。川口市では、国の支給額に1万円を上乗せして支給します

問 対象者や支給額はどうなっていますか

答 支給の対象は

- ① 2021年度4月分の児童扶養手当を受給中の方
- ② 公的年金等を受けていることにより2021年4月分の児童扶養手当の支給を受けていないかた
- ③ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当受給者と同じ水準となっているかた
- ① の対象のかたは申請せずに4月30日に児童1人あたり6万円が振り込まれています。
- ②・③ のかたは児童1人あたり6万円を支給します。

問 申請はどうすればよいですか。

答 申請は2021年5月11日から受付けます。申請書は市役所子育て支援課にあります。市ホームページでも入手できます。また、昨年度②・③の対象で給付金を受給された方には申請書が送付されます。申請書を郵送で提出してください。(申請期限2022年2月28日)

問 生活保護を受給している場合でも申請できますか。

答 生活保護を受給している場合も、収入認定されない取り扱いとなります。またこの給付金は、課税対象外です。